

【コメント(2012年5月7日~2012年5月11日)】

＜ブラジル株式＞BOVESPA指数は下落

先週のBOVESPA指数は、欧州債務危機が悪化するとの懸念が強まり、商品市況が下落したことなどから、下落しました。また、ブラジルにとって最大の貿易相手国である中国で、工業生産と小売売上高の伸びが予想を下回ったことも嫌気されました。ブラジル国内においては、4月のインフレ率が市場予想を上回ったことや、足元でのレアルの減価を受けて、インフレ見通しの悪化懸念が広がり、株価の押し下げ要因となりました。週間で、BOVESPA指数は▲2.26%となりました。

＜ブラジル為替＞対米ドルで下落

先週のレアルは、欧州債務問題や中国の経済指標が予想を下回ったことなどを背景に、投資家のリスク回避姿勢が強まり、下落しました。ブラジルの政策当局は先月、政策金利を過去最低をやや上回る水準まで引き下げるとともに、月間で約13か月ぶりの規模となる米ドル買い介入を実施しています。このため、ブラジル政策当局がレアル安を容認するとの見方を背景にレアルの下落は進み、先週のレアルは対米ドルで約3年ぶりのレアル安水準となりました。週間で、レアルは対米ドルで2.02%の下落となりました。

※市場の休場等の場合は前日の値を使用

	2012/5/4	2012/5/11	騰落率
BOVESPA指数	60,820.9	59,445.2	-2.26%
円/ブラジルレアル	41.41	40.65	-1.82%
ブラジルレアル/米ドル	1.928	1.967	2.02%

(出所) Bloombergデータより野村アセットマネジメント作成

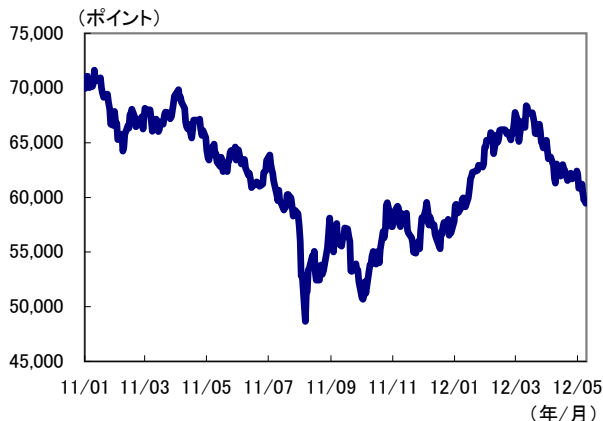
	2012/5/4	2012/5/11	変化幅
政策金利 (SELIC)	9.00%	9.00%	0.00%
2年債利回り	8.57%	8.81%	0.24%

(出所) Bloombergデータより野村アセットマネジメント作成

＜ニュース＞

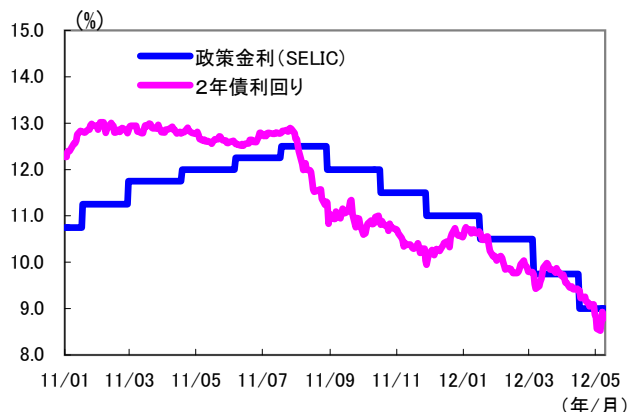
- 4月のインフレ率は5.10%と、市場予想(5.05%)を上回りました。
- ブラジル中央銀行のトンビニ総裁は4月のインフレ率について、同中銀の予想を上回ったとしましたが、先行き3か月間については4月よりもインフレが緩やかとなるとの見方を示しました。
- マンテガ財務相は10日、足元での通貨の下落に関して、ブラジル国内産業に有益であり、経済成長を促進するだろうと述べました。

●BOVESPA指数の推移(2011/1/3~2012/5/11)



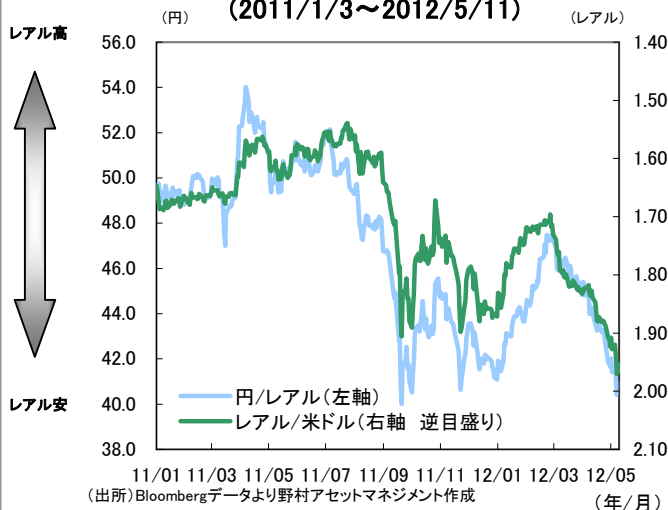
(出所) Bloombergデータより野村アセットマネジメント作成

●金利の推移(2011/1/3~2012/5/11)



(出所) Bloombergデータより野村アセットマネジメント作成

●円/ブラジルレアル、ブラジルレアル/米ドルの推移  
(2011/1/3~2012/5/11)



(出所) Bloombergデータより野村アセットマネジメント作成

＜ご参考＞ブラジルレアルの長期推移  
(2002/1/3~2012/5/11)



(出所) Bloombergデータより野村アセットマネジメント作成

(注) 当資料中の各数値等は、当資料作成時点で確認できる情報に基づいて作成しております。従いまして、速報値等の情報を用いる場合もあるため、数値等が変更になる場合があります。

当資料は、市場環境等に関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。投資勧誘を目的とした資料ではありません。当資料は市場全般の推移や証券市場等の動向の上昇または下落を示唆するものではありません。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。